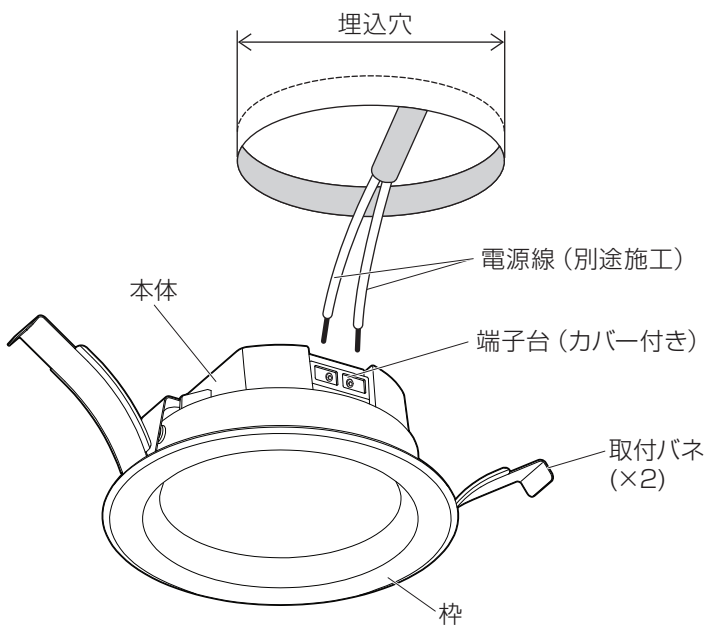




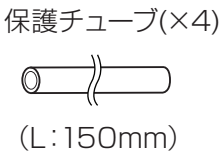


各部の名称

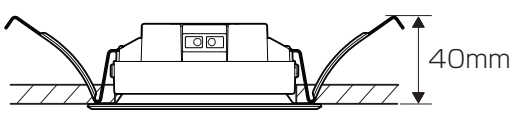
- 取り付け前に下記の部品がすべてそろっていることを確認してください。
- 部品が不足している場合は、お買い上げ店またはサポートコールまでご連絡ください。



■付属品



■埋込必要高 40mm



**⚠ 照射距離についての注意**

照射距離が近いと被照射物の変色・変質するおそれがあります。被照射物との距離は、10cm以上離してください。

10cm以上

被照射物

**⚠ 注意**

器具が埋め込み内部の造営材やダクトなどの設備に、触れないように取り付けてください。他の設備に影響を及ぼす原因になります。

仕 様

タイプ	調光	品番	色温度 (K)	消費電力 (W)	入力電流 (A)	演色性 (Ra)	主要材質	器具質量 (kg)
白熱灯器具 100形相当	調光非対応	LSB100-1050NCAW-A	5000	7.5	0.10～0.13	85	アルミニウム ポリカーボネート	約0.2
		LSB100-1035NCAW-A	3500					
		LSB100-1027NCAW-A	2700					
		LSB100-1050NCAB-A	5000					
		LSB100-1035NCAB-A	3500					
		LSB100-1027NCAB-A	2700					
白熱灯器具 60形相当	調光非対応	LSB100-0650NCAW-A	5000	4.5	0.65～0.90	85	アルミニウム ポリカーボネート	約0.2
		LSB100-0635NCAW-A	3500					
		LSB100-0627NCAW-A	2700					
		LSB100-0650NCAB-A	5000					
		LSB100-0635NCAB-A	3500					
		LSB100-0627NCAB-A	2700					

●使用電源：定格電圧AC100V、定格周波数 50／60Hz  
●LEDモジュール設計寿命：40,000時間  
※LEDモジュール設計寿命は、LED が点灯しなくなるか定格光束が70%に低下するまでの総点灯時間のいずれか短い時間を推定したものです。  
製品の寿命を保証するものではありません。  
※商品の仕様は予告無く変更することがあります。

取り付けかた

- 部品は正確に取り付けてください。

**1 設置前の確認**

器具の重さに耐えられるように、設置部の強度を確保してください。壁面やロックウールなどのやわらかい面には取り付けしないでください。

- 設置面に 1mm 以上凹凸がある場合は、山おとし加工をして平面を形成してください。そのまま取り付けたら、光もれ・気密性の低下の原因になります。

凹凸面は山おとしをする。

**2 設置部に埋込穴をあける**

**特殊な施工 (断熱、防音等) 天井に取り付けない**

日本照明工業会、断熱施工用 S<sub>B</sub> 形ダウンライト適合品です。フローイング工法、マット敷き工法で施工された天井に使用できます。特殊な断熱構造などの天井に施工すると、火災の原因になります。

日本照明器具工業会  
S<sub>B</sub>・S<sub>G1</sub>・S<sub>G2</sub>形適合品

設置部板厚: 5～25mm  
※石こうボードは 9mm 以上  
φ100 +2mm / -0mm  
埋込穴寸法

**⚠ 注意**

取付部の強度が不足していたり、埋込穴寸法が指定より大きい場合、器具落下の原因になるので、ダウンライトカッターの使用をおすすめします。

**3 安全確保のために電源を遮断する**

**⚠ 警告**

電源を切らないで作業すると、感電の原因になります。

**4 電源線を接続する**

- 電源線の被覆をむき、付属保護チューブ (L:150mm) 2 本を切断せずに装着してから、端子台カバー上から確実に差し込んでください。
- 電源送り側は照明器具専用とし、付属の保護チューブを必ず装着して接続してください。(送り: 6A 以下)

**⚠ 警告**

電源の接続は確実に行う  
接続が不完全な場合や電源線が抜けて器具に接触したりすると、火災・感電の原因になります。

- 電源線を外すときは、はしりボタンを押したまま電線を引き抜いてください。

端子台カバーを突き破って差し込む

はしりボタン

端子台カバー

電源線

電源送り側 [送り: 6A 以下]

適合電線: φ1.6、φ2.0 銅単線

9mm

保護チューブ (L:150mm、切らずに使用)

給電側、送り側とも、必ず保護チューブを使用してください。

**5 電線の取り回しを確認する**

電源線は、器具本体に接触させたり、無理に折り曲げないでください。感電や火災の原因になります。

**⚠ 注意**

設置したときに、電線が本体に接触しないように、あらかじめ位置関係をよく確認してください。

**6 本体を取り付ける**

取付バネを内側に押さえながら、埋込穴を破損しないように本体を挿入し、ゆっくり枠部を押し上げてください。

埋込穴

取付バネ

本体

**⚠ 注意**

本体は確実に取り付けてください。取り付けが正しくないと落下の原因になります。

枠部

**※本体を取り外す場合**

本体を取り外す際は枠部をゆっくり引き下げ、2本の取付バネを内側に押さえながら取り外してください。無理に引き抜くと埋込穴が破損することがあります。